

報道関係者 各位

インフルエンザ脳症と診断された新型インフルエンザ患者の発生について

9月21日、大阪府より、インフルエンザ脳症と診断された新型インフルエンザ患者について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年9月21日(月)午後5時15分提供

連絡先	大阪府新型インフルエンザ対策本部事務局 健康医療部 保健医療室 地域保健感染症課 感染症グループ 担当：大庭、富田
代表	06-6941-0351
内線	2542
直通	06-6942-9888

インフルエンザ脳症と診断されました患者(6歳男子、幼稚園、豊中市在住)について、本日夕刻、新型インフルエンザの感染が確認されましたのでお知らせします。

【経過】

- 9月18日 午前、咳、近医受診
午後、咳がひどくなり、府内の病院を受診、簡易検査キットA(+)。
喘息があるため入院、タミフル投与。
- 9月19日 午後、言動がはっきりしない等の症状あり、熱40.3度。
CT検査により、脳浮腫の所見あり。
- 9月20日 午後、37.2度、意識もはっきりし、朝食も摂取し、快方に向かう。
- 9月21日 午前、36.8度、症状なく、快方に向かう。
午後5時頃、府立公衆衛生研究所のPCR検査により新型インフルエンザの感染が確認された。
本日、夕刻も平熱で症状なく軽快している。
(9月22日 退院の予定。)

* 本件は、平成21年8月25日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局事務連絡「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、インフルエンザ脳症を発生している場合に該当することから、厚生労働省と連携して公表するものです。